

# JVC



(製品ページ)

## PTZリモートカメラ 「KY-PZ510N」発売

# 4K60p IP配信を実現

## 自動追尾機能も搭載

水平画角80度の広視野角



(左から) KY-PZ510Nを手にする山田氏と藤原氏、KY-PZ400Nを持つ営業担当の古川寛氏

水平画角80度の広視野角  
・音声をストリーミング配信できるPTZ（パン・チルト・ズーム）  
リモートカメラ「KY-PZ510N」を9月16日に発売した。同機  
は4K60pのストリーミング出力と水平画角80度の広視野角、自動追  
尾機能を搭載した製品で、本製品の発売により同社のリモートカメラ  
ラインアップは全5種類となった。ユーザーは幅広い製品の中から用  
途に応じて必要な機器を選ぶことができる。



(製品ページ)

## 多彩なバリエーション 5製品をラインアップ

制作市場向けカムコーダーで培つた画質・機能を投入



KY-PZ400



KY-PZ200

## JVCケンウッド

同社のPTZリモートカメラは、議会中継や講義の収録、コンサートの撮影などのライブ配信・ライブ中継の用途で好評を得てきた。今回、さらなる高画質化やリモート機能の強化、最新のIP伝送機能搭載などの市場ニーズを受けて「KY-PZ510N」を発売した。

KY-PZ510Nは、同社業務用ズームカメラとして初めて水素ガス角80度（35°換算・21・8ミリ）の広視野角を実現したのと同時に、特定の被写体を自動撮影できる「自動追尾機能」を標準搭載したのも大きな特徴となる。従来モデルと比べてより近距離での映像撮影が可能であり、被写体の中から特定の1人を選び、パン・チルト・ズームを利用した自動追尾により撮影する。

商品企画を担当した山田宏氏（商品企画部上席課長）は「この商品は、私たちJVCケンウッドにしか作れないもの」を自指して開発しました。

### PTZリモートカメラ

### 「KY-PZ510N」発売

JVCケンウッドは、JVCブランドからネットワーク経由で映像・音声をストリーミング配信できるPTZ（パン・チルト・ズーム）リモートカメラ「KY-PZ510N」を9月16日に発売した。同機は4K60pのストリーミング出力と水平画角80度の広視野角、自動追尾機能を搭載した製品で、本製品の発売により同社のリモートカメララインアップは全5種類となった。ユーザーは幅広い製品の中から用

ます」（山田氏）。さるべく、ウェブ会議用カメラとしても利用できるよう、同社業務用ズームカメラとしてこれまで4製品のリモートカメラを発売してきた。2016年には、高倍率光学30倍ズーム搭載、俊敏かつ静粛性に優れた2020年には、NDI-I-HXおよびSRTプロトコルを標準装備し、4K30p出力モードを搭載した4Kモデル「KY-PZ400N」を発表し、議会中継などで利用されています。敏な動作を実現している。

2020年には、NDI-I-HXおよびSRTプロトコルを標準装備し、4K30p出力モードを搭載した4Kモデル「KY-PZ400N」を発表しました。水平画角71度の広角撮影が可能で、被写体に近い環境でも使いやすい。

さらに同年、NDI-I-HXおよびSRTプロトコルを標準装備し、高品位なHD出力に対応した「KY-PZ200ON」および、圧倒的なコントラストパフォーマンスを実現

したHDエンタリーモデル「KY-PZ200」を発売した。両機はともにUVC出力を装備し、Web会議システムのPC用会議カメラとして使用することができます。また、JVCケンウッドのPTZズームカメラで採用した画質・

機能を進化させて搭載しています。お客様には、「1つの筐体に多彩な技術を搭載し、お客様が使いやすいシステムとする」という理念を

います。これは当社がこれまで方針のやり取りが必要なエバーミーティングのソフトウェアで利用できるため、双方には、目に見えない端

に、幅広いシチュエーションで伝送でき用途が広がる。品には、目に見えない端映しています」と話す。



(製品ページ)



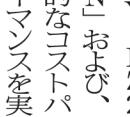
KY-PZ200N



KY-PZ200



(製品ページ)



KY-PZ400



KY-PZ200



(製品ページ)